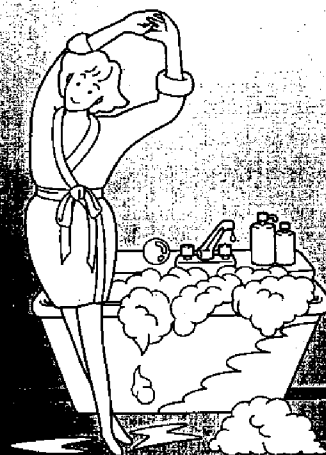
〈ふろ自動・アメニティ機能〉

給湯暖房用熱源機

	品　名	型式名
16号タイプ	HT-248FSA$_1$-AQ, AWQ, AW$_3$Q HT-248FSA$_1$-SQ, SWQ, SW$_3$Q 44-449	RUFH-1615AFF(SAFF) RUFH-1615AFFX(SAFFX)
24号タイプ	HT-368FSA$_1$-AQ, AWQ HT-368FSA$_1$-AW$_3$Q, AW$_5$Q 44-274 HT-368FSA$_1$-SQ, SWQ HT-368FSA$_1$-SW$_3$Q, SW$_5$Q 44-609	RUFH-2405AFF(SAFF) RUFH-2405AFFX(SAFFX)

このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。

取扱説明書

BL認定品　家庭用

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表　示	意　　　味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害　：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。

分解禁止　　必ず行うこと　　電源プラグをコンセントから抜け　　必ずアース線を接続せよ

⚠危険

屋外設置禁止

この機器は屋内用です。
屋外に設置して使用しないでください。
機器に雨水が侵入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。ただし、設置工事説明書に記載されている条件を満たしている場合は、パイプシャフト内に設置することもできます。詳しくは設置工事説明書をお読みください。

給排気筒の点検必要

給排気筒がはずれていたり、鳥の巣やススで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠危険

機器の異常に気付いたら

①給湯栓をすべて閉める。

②ガス栓を閉める。

- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスのにおい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりのガス会社にご連絡ください。
- 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

ガス漏れに気付いたときは、ガス会社の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

⚠警告

機器の銘板を確認

※下図は銘板の一例です。

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

この機器はAC100V(50/60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

工事は資格必要

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。

給排気トップに囲いをしない

増改築などによって給排気トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。一酸化炭素中毒や火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器や給排気トップ周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 機器や給排気トップ周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器や給排気トップ周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器や給排気トップ周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。

側方4.5cm以上
側方4.5cm以上
前方4.5cm以上（メンテスペース）

側方15cm以上
上方30cm以上
側方15cm以上
前方60cm以上
下方15cm以上

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

用途について

給湯・シャワー・ふろのおいだき・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

感電防止のために

感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

使用中や使用直後は給排気トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

おいだき中やおいだき後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。

⚠注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。

冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
（30～32ページ参照）

1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
2 給湯栓から水を流す方法
3 水抜きによる方法

床暖房の破損防止のために

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。

- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

ゆらぎのシャワー使用上の注意

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

低温やけど防止のために

床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。

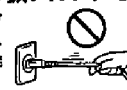
特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
①乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
②疲労の激しいときや深酒をしたとき
③皮膚の弱い方

お願い

機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。

安全上のご注意

お願い

機器の設置状態についての確認

①機器は傾いて設置されていませんか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。

この機器は太陽熱温水器と接続できません。

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

この機器の設置・移動および付帯工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気筒に下のような法定のステッカー（表示ラベル）を張ることになっていますので確認してください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び施工年月日	年　月　日

もし上記のステッカーが張られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所および増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。

入浴剤などについて

硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。

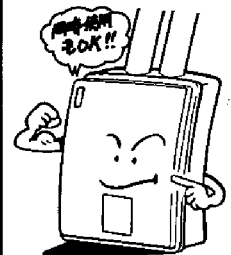
泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。

塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。

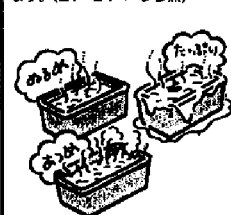
機能と特長

給湯も暖房もおふろ沸かしもこれ一台でＯＫです。

スイッチ、ポンでおふろ沸かしができ、おふろが沸きあがるとブザーでお知らせします。（13ページ参照）

お好きな時刻におふろが沸かせる（または沸かし上げておくことができる）予約運転ができます。（19ページ参照）
※台所リモコン設置時のみ

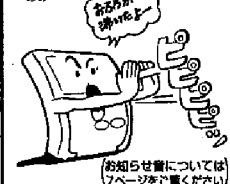
お好みに合わせて「あつめ」（おいだき）や「ぬるめ」（ぬる湯）、また「たっぷり」（たし湯）のおふろが楽しめます。（21～24ページ参照）

湯温と湯量の見はりは機器におまかせ。（自動運転時）
※湯量については全自動タイプのみ

お湯の断続使用での湯温安定機能（Q機能）搭載により湯温の安定性を向上させました。（当社比）

「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!!（27ページ参照）

※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/fのゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

リモコンにはブザーが付いていますので、おふろの沸き上げ完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出しができます。
※呼び出しブザーは台所リモコン設置時のみ

（お知らせ音については7ページをご覧ください）

■リモコンの表示画面で、給湯・おふろの温度や時刻などが一目で分かります。（時刻は台所リモコン設置時のみ）
■おふろのお湯の量は浴室リモコンで12段階に設定できます。（17ページ参照）
■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。（30ページ参照）